

第46回関西月例会 議事録	安全技術応用研究会		
	承認	確認	確認
		企画運営委員会	関西月例会 釜谷

日時：2020年2月7日 13:00～17:30

場所：IDEC株式会社 大阪本社

出席者：8名（法人会員：4社(4名)、個人会員：4名）※うち、WEB参加：1名

1. 報告事項

●定例報告

- 1) 第321回東京月例会の情報共有
 - ・第321回月例会議事録に従って、概要説明・情報共有を行った。
- 2) 最新情報ピックアップについての補足
 - ・特になし
- 3) 企画運営委員会補足
 - ・特になし

●RA手引書の今後の活用について

- ・東京月例会で行われた説明がなされ、意見交換・情報共有を行った。

2. 研究テーマ

1) 「既存設備の安全化について」

- ・東京月例会に参加したメンバーが説明を行い、情報交換・意見交換を行った。

2) 「安全技術普及促進目的活動について」

企画運営委員 石原立憲氏

- ・東京月例会で行われた説明がなされ、意見交換・情報共有を行った。
- ・安全技術の普及促進のためには下記2つの情報が必要であると、参加メンバー間の共通認識が得られたため、関西月例会のテーマとして、今後も取り扱うことになった。
(なお、2020年の個人の目標に、本テーマと同じような目標を設定したメンバーがいるので、なるべくそのメンバーの要望に沿うものを作成していく。)

必要な情報	今後の進め方
安全の必要性を経営者に理解してもらうための資料	まずは、どのような情報・資料が有効かの意見を出し合う。 その後、該当する情報を集め、資料を作成していく。
現場管理者を動かす ノウハウ	まずは、メンバー自身における ① 企業の現在の状況・悩み事、②過去の成功例、③過去の失敗例の 情報を出し合う。 その後、共通のノウハウを見つけ出し、資料にまとめていく。

3) 「仕組みを用いた安全」

企画運営委員 石原立憲氏

～TC2 仕組みを用いた安全の解説(その 1)

- ・東京月例会で行われた説明がなされ、意見交換・情報共有を行った。
- ・現在、実際の現場において「仕組みを用いた安全」の導入・実現を検討しているメンバーがいる。
7月の合同月例会において、そのメンバーに現在の状況などを発表してほしいとの意見が出たので、テーマアップの検討をお願いしたい。

3. 関西月例会の討議事項

- ・今年初参加のメンバーそれぞれの「2020年の目標」の発表を行った。
次のステップとしては、6月に中間報告を行う予定。

4. その他

1) 関西月例会配付・発表資料

資料番号	資料名
321-3-1	「リスクアセスメント手引書に対する意見のまとめ」
321-4-1	「安全技術普及促進目的活動について」
321-5-1	2020年度の取り組む課題テーマ「既存設備の安全化」

2) 月例会開催予定

- ・東京月例会 : 2月14日(金) 13:00～ 品川区(中小企業センター)
- ・関西月例会(工場見学) : 3月13日(金) 13:30～ 大阪府大東市(山田製作所)

以上